

東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（2期）

図面リスト

通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮尺 (A1)
1	M-001	表紙・図面リスト	N.S
2	特M-01	特記仕様書 (1)	N.S
3	特M-02	特記仕様書 (2)	N.S
4	M-002	案内図・配置図	1/10000, 1/3000
5	M-003	建物断面図	1/200
6	M-004	空気調和設備 機器表 (改修)	N.S
7	M-005	空気調和設備 配管系統図・凡例 (改修)	N.S
8	M-006	空気調和設備 3階配管平面図 (改修)	1/100, 1/50
9	M-007	空気調和設備 4階配管平面図 (改修)	1/100, 1/50
10	M-008	空気調和設備 5階配管平面図 (改修)	1/100, 1/50
11	M-009	空気調和設備 6階配管平面図 (改修)	1/100, 1/50
12	M-010	空気調和設備 7階配管平面図 (改修)	1/100, 1/50
13	M-011	空気調和設備 8階配管平面図 (改修)	1/100, 1/50
14	M-012	空気調和設備 10階配管平面図 (改修)	1/100, 1/50
15	M-013	空気調和設備 11階配管平面図 (改修)	1/100, 1/50
16	M-014	空気調和設備 12階配管平面図 (改修)	1/100, 1/50
17	M-015	空気調和設備 13階配管平面図 (改修)	1/100, 1/50
18	M-016	空気調和設備 機器表 (撤去)	N.S
19	M-017	空気調和設備 3階配管平面図 (撤去)	1/100
20	M-018	空気調和設備 4階配管平面図 (撤去)	1/100
21	M-019	空気調和設備 5階配管平面図 (撤去)	1/100
22	M-020	空気調和設備 6階配管平面図 (撤去)	1/100
23	M-021	空気調和設備 7階配管平面図 (撤去)	1/100
24	M-022	空気調和設備 8階配管平面図 (撤去)	1/100
25	M-023	空気調和設備 10階配管平面図 (撤去)	1/100
26	M-024	空気調和設備 11階配管平面図 (撤去)	1/100
27	M-025	空気調和設備 12階配管平面図 (撤去)	1/100
28	M-026	空気調和設備 13階配管平面図 (撤去)	1/100
29	M-027	空気調和設備 14階配管平面図 (撤去)	1/100

[illegible]

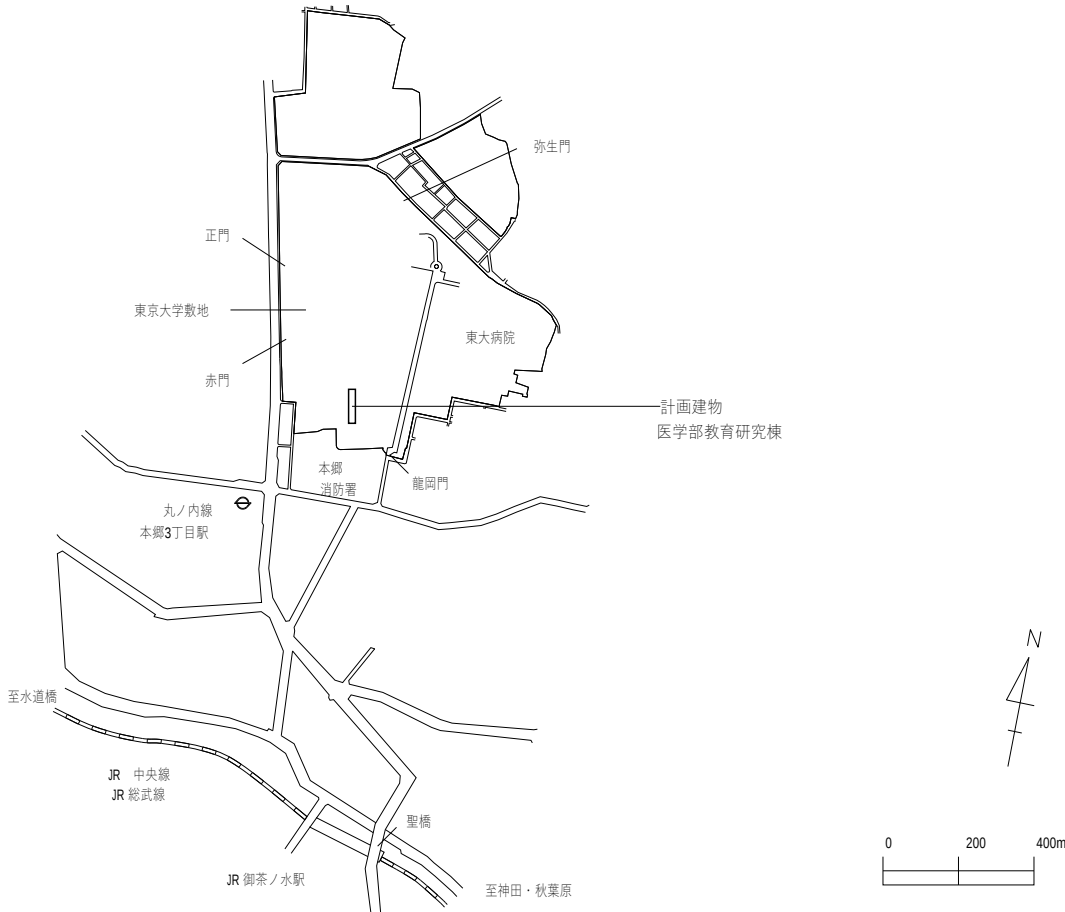
通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮尺 (A1)
52	特E-01	特記仕様書	N.S
53	E-001	幹線系統図 (改修)	N.S
54	E-002	受変電設備単線結線図 (改修)	N.S
55	E-003	電気室平面図 (改修)	1/50
56	E-004	動力制御盤単線結線図 (改修)	N.S
57	E-005	動力設備 1階平面図 (改修)	1/100
58	E-006	動力設備 2階平面図 (改修)	1/100
59	E-007	動力設備 3階平面図 (改修)	1/100
60	E-008	動力設備 4階平面図 (改修)	1/100
61	E-009	動力設備 5階平面図 (改修)	1/100
62	E-010	動力設備 6階平面図 (改修)	1/100
63	E-011	動力設備 7階平面図 (改修)	1/100
64	E-012	動力設備 8階平面図 (改修)	1/100
65	E-013	動力設備 9階平面図 (改修)	1/100
66	E-014	動力設備 10階平面図 (改修)	1/100
67	E-015	動力設備 11階平面図 (改修)	1/100
68	E-016	動力設備 12階平面図 (改修)	1/100
69	E-017	動力設備 13階平面図 (改修)	1/100
70	E-018	動力設備 3階平面図 (撤去)	1/100
71	E-019	動力設備 4階平面図 (撤去)	1/100
72	E-020	動力設備 5階平面図 (撤去)	1/100
73	E-021	動力設備 6階平面図 (撤去)	1/100
74	E-022	動力設備 7階平面図 (撤去)	1/100
75	E-023	動力設備 8階平面図 (撤去)	1/100
76	E-024	動力設備 10階平面図 (撤去)	1/100
77	E-025	動力設備 11階平面図 (撤去)	1/100
78	E-026	動力設備 12階平面図 (撤去)	1/100
79	E-027	動力設備 13階平面図 (撤去)	1/100
80	E-028	動力設備 屋上階平面図 (撤去)	1/100

共通事項		業務名称	工事名称	東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO		
		東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（２期）設計業務	東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（２期）			
		株式会社 総合設備コンサルタント	図面名称 表紙・図面リスト	縮尺 A1:N.S. A3:N.S.	年度 R8	図面番号 M-001

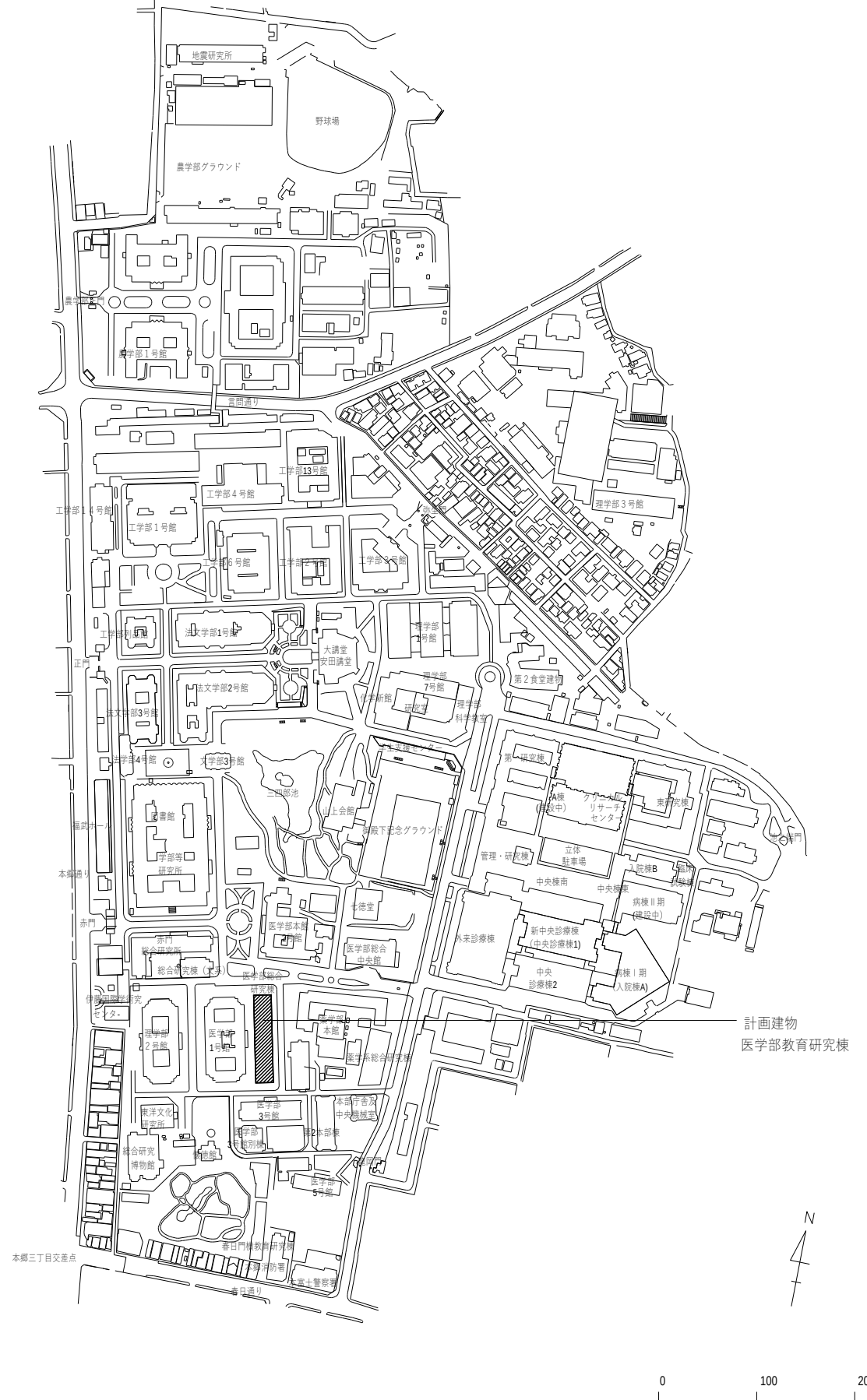
概要図

[illegible]

概要図



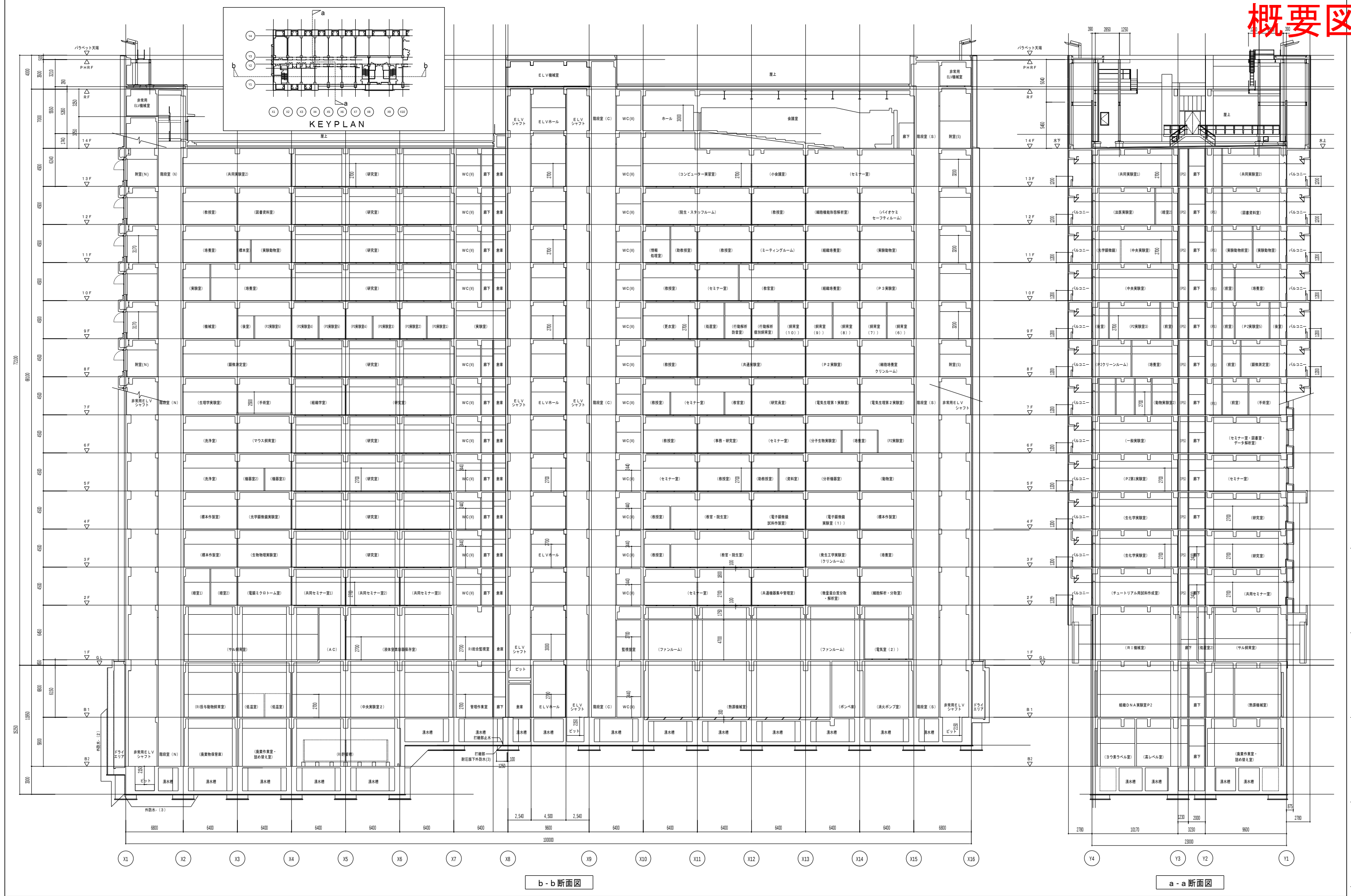
案内図(A1:1/10000、A3:1/20000)



配置図(A1:1/3000、A3:1/6000)

共通事項	業務名称 東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（2期）設計業務	工事名称 東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（2期）			
	 株式会社 総合設備コンサルタント	図面名称 案内図・配置図	縮尺 A1:1/10000,1/3000 A3:1/20000,1/6000	年度 R8	図面番号 M-002

概要図



共通事項				業務名称		工事名称		東京大学	
				東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（2期）設計業務		東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（2期）		The University of Tokyo	
				株式会社 総合設備コンサルタント		図面名称		縮尺	
						建物断面図		A1:1/200 A3:1/400	
								年度	
								R8	
								図面番号	
								M-003	

概要図

マルチパッケージ形空調機（屋外機）																	凡例 1. 操作方法 [M／手動、R／遠隔、A／自動] 2. 集中リモコン [○／集中リモコン接続系統] 3. 電源種別 [○／一般、◎／保安、●／非常]																
記 号	系 統 名		形 式	冷房能力	暖房能力	電源		操作 方法	集中 リモコン	電源 種別	消費電力		圧縮機	送風機	設置場所	台数	備 考																
	階	系 統		kW	kW	φ	V				冷房 kW	暖房 kW	kW	kW																			
ACF-03-3	3	標本作製室・生物物理実験室系統	リブレイス型冷暖同時マルチ型	28.0	31.5	3	200	M	—	○	8.52	7.72	6.91	0.27x2	3F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
ACF-04-2	4	生化学実験室系統	リブレイス型冷暖同時マルチ型	45.0	50.0	3	200	M	—	○	14.5	15.5	12.6	0.66x2	4F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
ACF-05-1	5	P2実験室系統	リブレイス型冷暖同時マルチ型	56.0	63.0	3	200	M	—	○	22.2	26.2	14.6+6.51	0.88x2	5F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
ACM-06-6	6	事務室・研究室系統	リブレイス型冷暖切替マルチ型	45.0	50.0	3	200	M	—	○	13.7	15.2	13.7	0.66x2	5F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
ACF-06-4	6	洗浄室・機器室系統	リブレイス型冷暖同時マルチ型	33.5	37.5	3	200	M	—	○	11.1	12.9	10.6	1.03	6F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
ACF-07-1	7	ニオイ・行動・分子生物実験室系統	リブレイス型冷暖同時マルチ型	56.0	63.0	3	200	M	—	○	17.5	21.6	12.1+5.39	0.72x2	7F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
ACM-07-5	7	大学院生室系統	リブレイス型冷暖切替マルチ型	28.0	31.5	3	200	M	—	○	9.14	9.62	7.92	0.61	7F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
ACF-08-3	8	小動物室系統	リブレイス型冷暖同時マルチ型	45.0	50.0	3	200	M	—	○	14.5	15.5	12.6	0.66x2	8F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
ACM-10-4	10	教授室・教官室系統	リブレイス型冷暖切替マルチ型	56.0	63.0	3	200	M	—	○	17.5	21.5	16.5	0.72x2	13F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
ACF-11-4	11	実験動物室系統	リブレイス型冷暖同時マルチ型	45.0	50.0	3	200	M	—	○	14.5	15.5	12.6	0.66x2	11F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
ACM-11-3	11	中央実験室系統	リブレイス型冷暖切替マルチ型	28.0	31.5	3	200	M	—	○	9.14	9.62	7.92	0.61	11F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
ACF-12-1	12	動物実験室系統	リブレイス型冷暖同時マルチ型	45.0	50.0	3	200	M	—	○	14.5	15.5	12.6	0.66x2	12F 機械室	1	コンクリート基礎：再使用																
特 記 事 項																																	
1. 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版を適用とする。																																	
2. 電源周波数は、50Hzとする。																																	
3. 冷房能力及び暖房能力並びに運転条件は、JIS B 8616による。																																	
4. 冷媒種別は、R410Aとする。																																	
5. 圧縮機は屋外形とする。																																	
6. スプリング防振架台を付属とする。																																	
7. 室外機には、吹出しダクトキットを付属とする。																																	
8. 定格電流20Aを超える機器については、アクティブフィルターを付属とする。																																	

マルチパッケージ形空調機（屋内機）				凡例 1. 操作方法 [M／手動、R／遠隔、A／自動] 2. 集中リモコン [○／集中リモコン接続系統] 3. 電源種別 [○／一般、◎／保安、●／非常]																
記 号	系 統 名		形 式	冷房能力	暖房能力	送風量	機外静圧	電源		操作 方法	集中 リモコン	電源 種別	消費電力		送風機	加湿量	台数	リモコン 個数	冷暖切替 ユニット 個数	備 考
	階	系 統		kW	kW	m3/h	Pa	φ	V				冷房 W	暖房 W	W	kg/h				
ACF-11-4-1	11	11F 実験準備室	天井カセット4方向形	7.1	8.0	—	—	1	200	M	—	○	72	68	53	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACF-11-4-2	11	11F 組織解析室	天井カセット4方向形	8.0	9.0	—	—	1	200	M	—	○	86	81	53	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACF-11-4-3	11	11F 培養前室	天井カセット2方向形	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	59	56	46	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACF-11-4-4	11	11F 培養室	クリーンエアコン	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	220	220	135	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACF-11-4-5	11	11F 洗浄室	天井カセット2方向形	3.6	4.0	—	—	1	200	M	—	○	39	35	46	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACF-11-4-6	11	11F 標本室	天井カセット2方向形	2.2	2.5	—	—	1	200	M	—	○	31	28	46	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACF-11-4-7	11	11F 動物実験室	天井カセット4方向形	4.5	5.0	—	—	1	200	M	—	○	47	34	53	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACF-11-4-8	11	11F 動物実験前室	クリーンエアコン	4.5	5.0	—	—	1	200	M	—	○	220	220	135	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACM-11-3-1	11	11F 中央実験室	天井カセット4方向形	7.1	8.0	—	—	1	200	M	—	○	72	68	53	—	3	2	—	
ACF-12-1-1	12	12F 遺伝子実験室	天井カセット4方向形	11.2	12.5	—	—	1	200	M	—	○	187	174	106	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACF-12-1-2	12	12F 培養室	天井カセット4方向形	7.1	8.0	—	—	1	200	M	—	○	72	68	53	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACF-12-1-3	12	12F 組織検査室	天井カセット4方向形	7.1	8.0	—	—	1	200	M	—	○	72	68	53	—	2	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACF-12-1-4	12	12F 動物実験室	天井カセット2方向形	7.1	8.0	—	—	1	200	M	—	○	63	60	106	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
ACF-12-1-5	12	12F 動物室	天井カセット4方向形	7.1	8.0	—	—	1	200	M	—	○	72	68	53	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80
特 記 事 項																				
1. 国土交通省大臣官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版を適用とする。										6. リモコンは高機能型とする。										
2. 電源周波数は、50Hzとする。										7. 天井カセット形は化粧パネルを付属とする。										
3. 冷房能力及び暖房能力並びに運転条件は、JIS B 8616による。										8.OAダクト接続部材を付属とする。										
4. ドレンアップメカ、防振吊金具を付属とする。										9.消費電力、送風機電気容量は参考値とする。										
5. フィルターは製造者標準品とする。																				

マルチパッケージ形空調機（屋内機）														凡例 1. 操作方法 [M／手動、R／遠隔、A／自動] 2. 集中リモコン [○／集中リモコン接続系統] 3. 電源種別 [○／一般、◎／保安、●／非常]												
記 号	系 統 名		形 式	冷房能力	暖房能力	送風量	機外静圧	電源		操作 方法	集中 リモコン	電源 種別	消費電力	送風機	加湿量	台数	リモコン 個数	冷暖切替 ユニット 個数	備 考							
	階	系 統		kW	kW	m3/h	Pa	φ	V				冷房 W	暖房 W	W					kg/h						
ACF-03-3-1	3	3F 標本作製室	天井カセット2方向形	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	59	56	46	—	2	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-03-3-2	3	3F 生物物理実験室	クリーンエアコン(壁下吸込型)	4.5	5.0	—	—	1	200	M	—	○	220	220	135	—	3	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-04-2-1	4	4F 生化学実験室2	天井カセット4方向形	9.0	10.0	—	—	1	200	M	—	○	128	110	53	—	2	2	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-04-2-2	4	4F 高次構造解析実験室	天井カセット4方向形	4.5	5.0	—	—	1	200	M	—	○	47	34	53	—	4	3	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-05-1-1	5	5F P2実験室	クリーンエアコン	4.5	5.0	—	—	1	200	M	—	○	220	220	135	—	2	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-05-1-2	5	5F 小実験室	天井カセット4方向形	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	52	38	53	—	2	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-05-1-3	5	5F 前室	天井カセット2方向形	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	59	56	46	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-05-1-4	5	5F 暗室	天井カセット2方向形	4.5	5.0	—	—	1	200	M	—	○	41	37	46	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-05-1-5	5	5F P2第3実験室	天井カセット4方向形	7.1	8.0	—	—	1	200	M	—	○	72	68	53	—	2	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACM-06-6-1	6	6F 事務室	天井カセット4方向形	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	52	38	53	—	1	1	—							
ACM-06-6-2	6	6F 研究室2・実験室3	天井カセット4方向形	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	52	38	53	—	4	1	—							
ACM-06-6-3	6	6F 教授室	天井カセット4方向形	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	52	38	53	—	1	1	—							
ACF-06-4-1	6	6F 洗淨室	天井カセット4方向形	14.0	16.0	—	—	1	200	M	—	○	209	200	106	—	1	1	—	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-06-4-2	6	6F 機器室	天井カセット2方向形	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	59	56	46	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-07-1-1	7	7F ニオイ実験室	天井カセット2方向形	4.5	5.0	—	—	1	200	M	—	○	41	37	46	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-07-1-2	7	7F 行動実験室	天井カセット4方向形	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	52	38	53	—	4	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-07-1-3	7	7F 分子生物学実験室	天井カセット4方向形	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	52	38	53	—	2	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-07-1-4	7	7F 暗室	天井カセット2方向形	4.5	5.0	—	—	1	200	M	—	○	41	37	46	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACM-07-5-1	7	7F 大学院生室	天井カセット4方向形	4.5	5.0	—	—	1	200	M	—	○	47	34	53	—	4	1	—							
ACF-08-3-3	8	8F 小動物室	クリーンエアコン	4.5	5.0	—	—	1	200	M	—	○	220	220	135	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-08-6-4	8	8F 準備室	天井カセット2方向形	2.2	2.5	—	—	1	200	M	—	○	31	28	46	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-08-6-5	8	8F 暗室	天井カセット2方向形	2.2	2.5	—	—	1	200	M	—	○	31	28	46	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-08-6-6	8	8F 前室	天井カセット2方向形	2.2	2.5	—	—	1	200	M	—	○	31	28	46	—	1	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACF-08-6-7	8	8F 小実験室	天井カセット4方向形	7.1	8.0	—	—	1	200	M	—	○	72	68	53	—	2	1	1	冷暖切替ユニット 1.6200V / 4.80						
ACM-10-4-1	10	10F 多目的室	天井カセット4方向形	5.6	6.3	—	—	1	200	M	—	○	52	38	53	—	2	1	—							
ACM-10-4-2	10	10F 資料室、秘書室	天井カセット2方向形	2.8	3.2	—	—	1	200	M	—	○	39	35	46	—	1	1	—							
ACM-10-4-3	10	10F 教授室	天井カセット4方向形	7.1	8.0	—	—	1	200	M	—	○	72	68	53	—	1	1	—							
ACM-10-4-4	10	10F 秘書室	天井カセット2方向形	3.6	4.0	—	—	1	200	M	—	○	39	35	46	—	2	1	—							
ACM-10-4-5	10	10F 教習室	天井カセット2方向形	2.2	2.5	—	—	1	200	M	—	○	31	28	46	—	2	1	—							

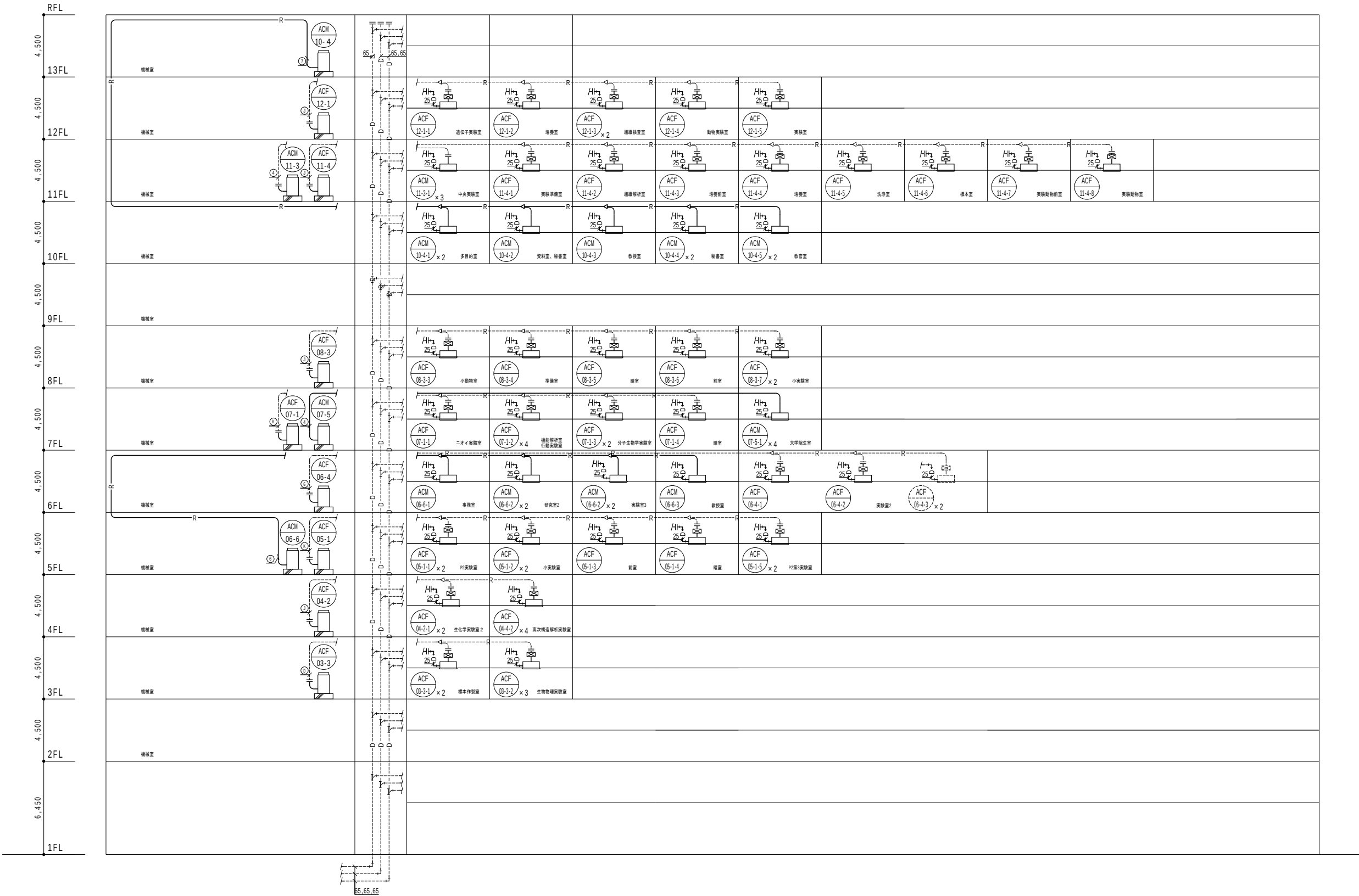
凡 例

記 号	名 称	仕 様	備 考
	冷媒管	断熱材被覆銅管	屋内露出配管は合成樹脂製カバー仕上 屋外露出配管はSUSラッキング仕上
	冷媒管（既設）	断熱材被覆銅管	
	ドレン管	結露防止層付塩化ビニル管	屋内露出配管は合成樹脂製カバー仕上
	ドレン管（既設）	配管用炭素鋼銅管（白）	屋内露出配管は合成樹脂製カバー仕上
	空調ダクト	亜鉛鉄板	
	空調ダクト（既設）	亜鉛鉄板	
	換気ダクト(OA)	亜鉛鉄板	ダクト保温仕様は、公共建築工事標準仕様書とする。
	換気ダクト(OA)（既設）	亜鉛鉄板	ダクト保温仕様は、公共建築工事標準仕様書とする。

記 号	名 称	仕 様	備 考
	換気ダクト(RA)	亜鉛鉄板	
	換気ダクト(RA) (既設)	亜鉛鉄板	
	排気ダクト	亜鉛鉄板	室外機排気用
	排気ダクト (既設)	亜鉛鉄板	室外機排気用

1. 本工事は既設建物の改修であり、工事対象範囲は工事期間中も使用する為、施工に当たっては安全に十分注意を払うとともに、騒音・振動等の工事公害の防止に努めること。
2. 屋外機の出入りは重機の使用は不可な為手運びとすること。
3. 各空調機を一斉に撤去・新設するのではなく、1系統毎に撤去・新設し、復旧すること。
4. 空調停止期間が最短となるよう撤去・据付を実施すること。

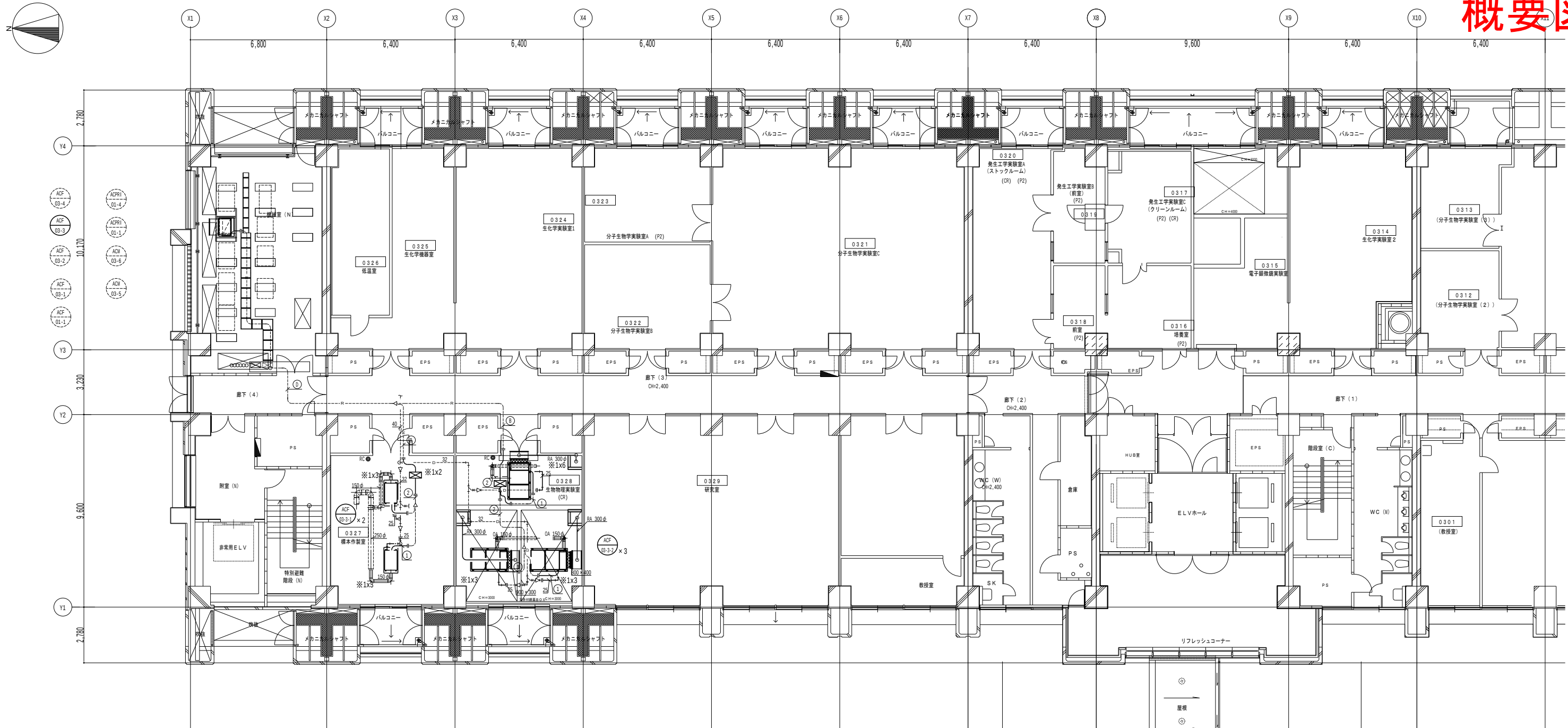
5. 室内における施工範囲に周辺の什器類を傷つけない様、プラベニヤ等で養生すること。
6. 着工前に受注業者による入居者向けの工事説明会を実施すること。
7. 工事工程は入居者の要望を基に、監督職員と協議の上、決定すること。



冷媒管サイズ			
記号	液管	ガス管	吸入ガス管
①	6.4 φ	9.5 φ	12.7 φ
②	9.5 φ	12.7 φ	15.9 φ
③	9.5 φ	15.9 φ	19.1 φ
④	9.5 φ	19.1 φ	22.2 φ
⑤	12.7 φ	12.7 φ	15.9 φ
⑥	12.7 φ	19.1 φ	22.2 φ
⑦	12.7 φ	19.1 φ	25.4 φ
⑧	12.7 φ	22.2 φ	25.4 φ
⑨	12.7 φ	19.1 φ	28.6 φ
⑩	12.7 φ	22.2 φ	28.6 φ
⑪	15.9 φ	22.2 φ	28.6 φ
⑫	15.9 φ	25.4 φ	31.8 φ
⑬	19.1 φ	25.4 φ	31.8 φ
⑭	19.1 φ	28.6 φ	31.8 φ
⑮	19.1 φ	28.6 φ	38.1 φ

記号	液管	ガス管
①	6.4φ	12.7φ
②	9.5φ	15.9φ
③	9.5φ	19.1φ
④	9.5φ	22.2φ
⑤	12.7φ	25.4φ
⑥	12.7φ	28.6φ
⑦	15.9φ	28.6φ
⑧	19.1φ	31.8φ
⑨	19.1φ	38.1φ

共通事項	業務名称 東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（2期）設計業務	工事名称 東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（2期）			
		図面名称 空調調和設備 系統図・凡例（改修）	縮尺 A1:N.S. A3:N.S.	年度 R8	図面番号 M-005



冷媒管サイズ

記号	液管	ガス管	吸入ガス管
①	6.4φ	9.5φ	12.7φ
②	9.5φ	12.7φ	15.9φ
③	9.5φ	15.9φ	19.1φ
④	9.5φ	19.1φ	22.2φ
⑤	12.7φ	12.7φ	15.9φ
⑥	12.7φ	19.1φ	22.2φ
⑦	12.7φ	19.1φ	25.4φ
⑧	12.7φ	22.2φ	25.4φ
⑨	12.7φ	19.1φ	28.6φ
⑩	12.7φ	22.2φ	28.6φ
⑪	15.9φ	22.2φ	28.6φ
⑫	15.9φ	25.4φ	31.8φ
⑬	19.1φ	25.4φ	31.8φ
⑭	19.1φ	28.6φ	31.8φ
⑮	19.1φ	28.6φ	38.1φ

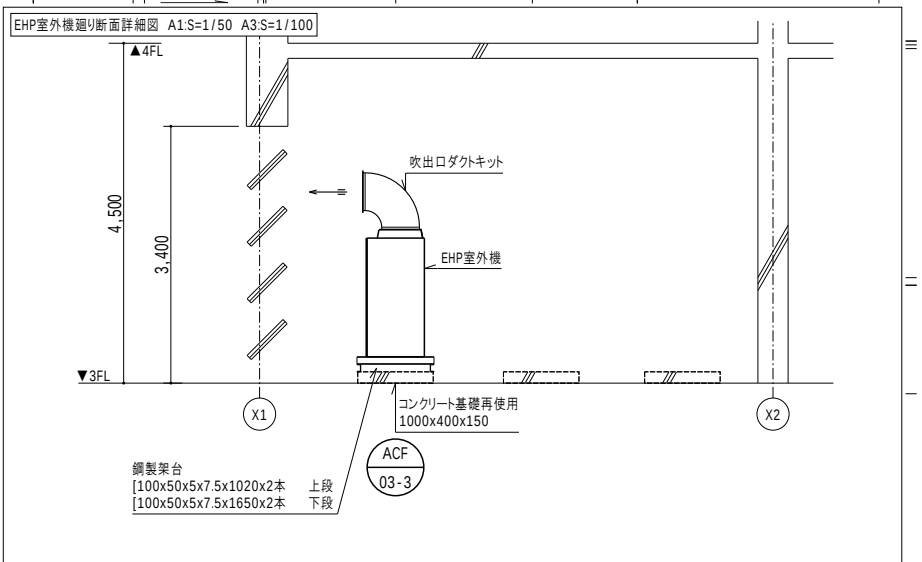
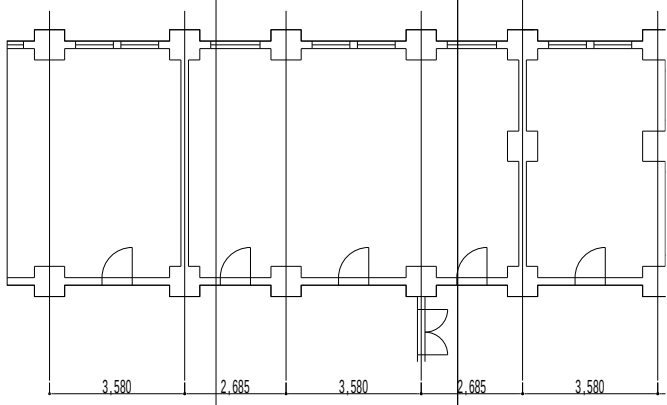
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	12.7φ
②	9.5φ	15.9φ
③	9.5φ	19.1φ
④	9.5φ	22.2φ
⑤	12.7φ	25.4φ
⑥	12.7φ	28.6φ
⑦	15.9φ	28.6φ
⑧	19.1φ	31.8φ
⑨	19.1φ	38.1φ

空調設備工事 注記・凡例

- 冷暖切替ユニット
- 空調室内機リモコン
- 空調室内機リモコン (全熱交換器連携)
- 実線は新設を示す。
- 細点線は既設を示す。
- 特記無き配管・ダクトは天井配管とする。
- ※1は既設配管・既設ダクト接続箇所を示す。
- 機器廻りの配管・ダクトは機器より1.0mの範囲を更新とする。
- 特記無き室内機の接続ドレン管は25Aとする。
- 防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を示す。
- 室外機の基礎は既設再使用とする。
- 室外機基礎のラック外配管は屋外仕様 (SUSラッキング) とする。
- 空調用リモコンと全熱交換器用リモコンが一体の場合は、リモコン配線の切り離しを行う。

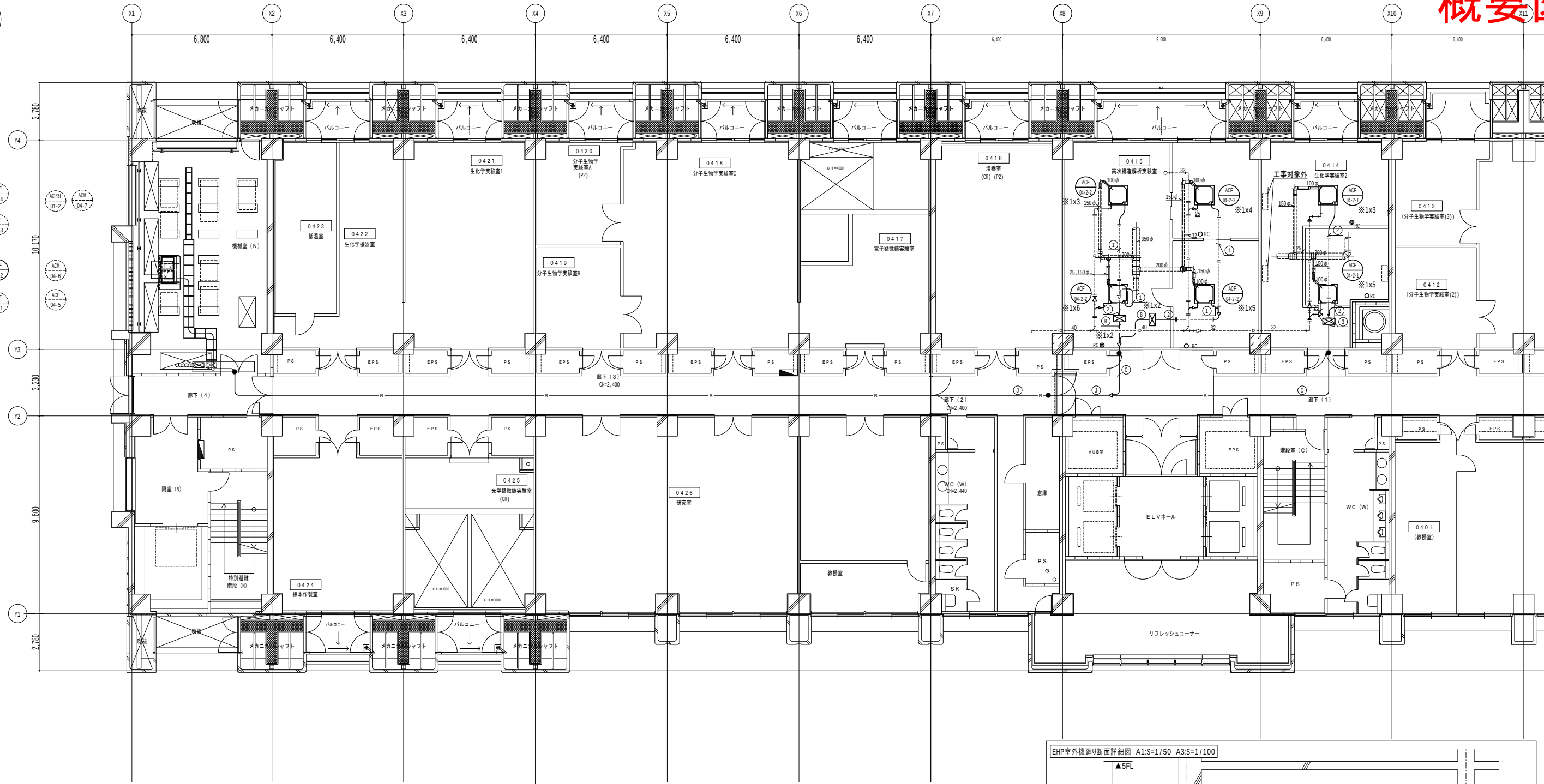
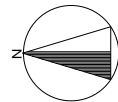
注記・凡例

- 空調機室内外の張り配線 (EW-CEES1, 25mm2-2C) は冷媒管共巻とする。
- 特記無き張り配線、電源線は既設再使用とする。



医学部教育研究棟 3階平面図 A1:S=1/100 A3:1/200

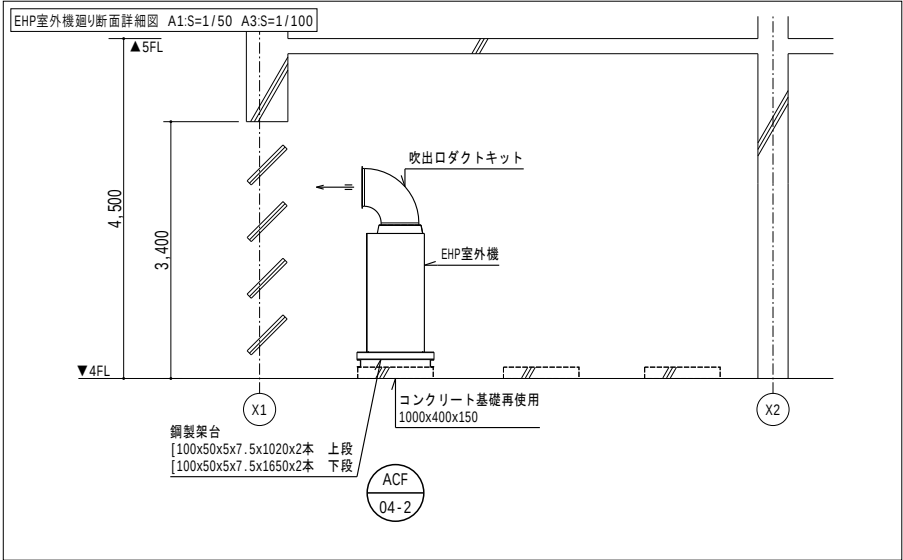
共通事項	業務名称 東京大学 (本郷) 医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事 (2期) 設計業務	工事名称 東京大学 (本郷) 医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事 (2期)	縮尺 A1:1/100, 1/50 A3:1/200, 1/100	年度 R8	図面番号 M-006
	株式会社 総合設備コンサルタント	図面名称 空調設備 3階配管平面図 (改修)			



冷媒管サイズ			
記号	液管	ガス管	吸入ガス管
①	6.4φ	9.5φ	12.7φ
②	9.5φ	12.7φ	15.9φ
③	9.5φ	15.9φ	19.1φ
④	9.5φ	19.1φ	22.2φ
⑤	12.7φ	12.7φ	15.9φ
⑥	12.7φ	19.1φ	22.2φ
⑦	12.7φ	19.1φ	25.4φ
⑧	12.7φ	22.2φ	25.4φ
⑨	12.7φ	19.1φ	28.6φ
⑩	12.7φ	22.2φ	28.6φ
⑪	15.9φ	22.2φ	28.6φ
⑫	15.9φ	25.4φ	31.8φ
⑬	19.1φ	25.4φ	31.8φ
⑭	19.1φ	28.6φ	31.8φ
⑮	19.1φ	28.6φ	38.1φ

記号	液管	ガス管
①	6.4φ	12.7φ
②	9.5φ	15.9φ
③	9.5φ	19.1φ
④	9.5φ	22.2φ
⑤	12.7φ	25.4φ
⑥	12.7φ	28.6φ
⑦	15.9φ	28.6φ
⑧	19.1φ	31.8φ
⑨	19.1φ	38.1φ

空調設備工事 注記・凡例	
	冷暖切替ユニット
	空調室内機リモコン
	空調室外機リモコン (全熱交換器連携)
・実線は新設を示す。 ・細点線は既設を示す。 ・特記無き配管・ダクトは天井配管とする。 ・※1は既設配管・既設ダクト接続箇所を示す。 ・機器廻りの配管・ダクトは機器より1.0mの範囲を更新とする。 ・特記無き室内機の接続ドレン管は25Aとする。 ・屋外機の基礎は既設再使用とする。 ・●防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を示す。 ・室外機置場のラック外配管は屋外仕様 (SUSラッキング) とする。 ・空調用リモコンと全熱交換器用リモコンが一体の場合は、リモコン配線の切り離しを行う。	
注記・凡例	
・空調機室内外の張り配線 (EM-CEES1, 25mm2-2C) は冷媒管共巻とする。 ・特記無き張り配線、電源線は既設再利用とする。	



医学部教育研究棟 4階平面図 A1:S=1/100 A3:1/200

共通事項	業務名称	工事名称	東京大学 The University of Tokyo		
	東京大学 (本郷) 医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事 (2期) 設計業務	東京大学 (本郷) 医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事 (2期)			
	株式会社 総合設備コンサルタント	図面名称	縮尺	年度	図面番号
		空調設備 4階配管平面図 (改修)	A1:1/100,1/50 A3:1/200,1/100	R8	M-007

概要図

東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（2期）

1. 工 事 概 要

1. 工事場所

東京都文京区本郷7丁目3番1号(東京大学構内)

2. 完成期限

令和 9 年 3 月 31 日（水曜日）

3. 建物概要

建物名称	医学部教育研究棟			
工 種	改修			
構 造	SR			
階 数	地上14階・地下2階			
建築基準法による	建築面積(㎡)	1,381.46		
	延べ面積(㎡)	18,050.13		
消防法施行令別表第一の区分	7項			
改修面積(㎡)	18,050.13			
備 考				

4. 工事種目（●印の付いたものが対象工事種目）

工事種目	建物別及び屋外	医学部教育研究棟	工 事 種 別		
● 電灯設備	一式				
● 動力設備	一式				
○ 電気自動車用充電設備					
○ 電熱設備					
○ 電保護設備					
● 受変電設備	一式				
○ 電力貯蔵設備					
○ 発電設備					
○ 構内情報通信網設備					
○ 構内交換設備					
○ 情報表示設備					
○ 映像・音響設備					
○ 拡声設備					
○ 誘導支援設備					
○ テレビ共同受信設備					
○ 監視カメラ設備					
○ 駐車場管制設備					
○ 防犯・入退室管理設備					
○ 火災報知設備					
○ 中央監視制御設備					
○ 構内配電線路					
○ 構内通信線路					
● 発生材処理	一式				

5. 指定部分

●無 ○有 対象部分（指定部分工期 令和 年 月 日（曜日））

6. 概成工期

●無 ○有 令和 年 月 日（曜日）
(第1編1.1.2)、[第1編1.1.2]

Ⅱ. 工 事 仕 様

1. 共通仕様

(1)東京大学工事請負契約要領別記第1号工事請負契約基準、現場説明書、図面 28 枚及び本特記仕様書 1 枚によるほか、●印の付いたものを適用する。

● 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)(以下「標準仕様書」という。)

● 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)(以下「改修標準仕様書」という。)

● 公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(令和7年版)(以下「標準図」という。)

● 文部科学省電気設備工事標準仕様書(特記基準)(令和4年版)(以下「文科仕様書」という。)

● 文部科学省電気設備工事標準図(特記基準)(令和4年版)(以下「文科標準図」という。)

● 工事写真撮影要領(令和5年改定)

(2)機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。
なお、機械設備工事の特記仕様書は(特M－001～003)図、建築工事の特記仕様書は()図による。

2. 特記仕様

(1)本特記仕様書の表記

1) 項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。

2) 項目に記載の(第 編 . . .)内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

3) 項目に記載の[第 編 . . .]内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

4) 項目に記載の<第 編 . . . >内表示番号は、文科仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

項 目	特 記 事 項
○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 (V0= 34 m/s) 地表面粗度区分(○ I ○ II ○ III ○ IV) ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域 別表 () この工事現場に、下記のいずれかの電気保安技術者を選任する。 項 目 名 電気保安技術者 1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者 ● 2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者 ● 3. 第1種電気工事士の資格を有する者 ● 4. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者 ● 5. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者 ● 6. 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者 ● 7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者 ○ 8. 第2種電気工事士の資格を有する者 ○ 9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学(実験を含む)に関する科目を修めて卒業した者 ○ 電気保安技術者通知書を監督職員に提出すること。 工事用電力を構外から引き込む場合は、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告すること。 停電作業日は発注者と調整すること。 ● 施工条件 (第1編1.3.3) [第1編1.3.3] ● 電源周波数 ● 50Hz ○ 60Hz ● 発生材の処理等 (第1編1.3.9) [第1編1.9.1] (1) 引渡しを要するもの 1) 品名 2) 引渡し先 3) 集積場所 4) 集積方法 (2) 特別管理産業廃棄物 1) 品名 2) 処理方法 (3) 現場において再利用するもの 1) 品名 2) 使用場所 (4) 再資源化するもの 1) 品名 銅線屑等 2) 品名 (5) その他の発生材 1) 品名 撤去品及び工事での発生材 2) 処理方法 関係法令に従い適切に処理 ● 環境への配慮 (第1編1.4.1) [第1編1.4.1] (1) 本工事中において、「図等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(令和4年法律第100号)」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(令和4年2月閣議決定)」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。 (2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びビスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性(フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。

項 目

特 記 事 項

● 機材の品質等 (第1編1.4.2) [第1編1.4.2]

④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びビスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

(1)本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

(2)下表に機材名が記載された製造業者等は、次の事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、次の事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は、証明となる資料等の提出を省略することができる。
○ 品質及び性能に関する試験データを整備していること。
○ 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
○ 安定的な供給が可能であること。
○ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
○ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
○ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

機 材 名

監督職員の行う機材の検査及び機材検査に伴う試験は下記による。

機 材 名 検 査 試 験 摘 要

事前調査（●本工事 ○別途)
調査項目（○既存資料調査 ○)
調査範囲（○図示 ○)
調査方法（○図示 ○)

下記の施工部分は監督職員の施工の検査、施工の立会及び施工検査に伴う試験を受けるものとする。
施 工 部 分 検 査 立 会 試 験 摘 要
電気室停電作業

工事完成後提出する完成図等の種類及び提出部数は下記による。

名 称 体 裁 等 部 数
● 完 成 図 CADデータ(電子納品)及び電子データ
● 完 成 図 製本●A3二つ折り製本黒厚紙表紙金文字入 3 部
● 施 工 図 CADデータ(電子納品)及び電子データ
● 完 成 図 書
・完成図(A1折)
・機器完成図
・各種試験成績書
・機器取扱説明書
・保全指導書
・関係官庁届出書(写)
マニファテスト票(写)
● 工 事 写 真 帳 1 部

CADデータ(●要 ○不要)

貸与する設計図のCADデータ著作社名: ファイル形式: DXF, JWW
・貸与条件: 貸与するCADデータを本工事における施工図又は完成図の作成の為に以外に使用しないこと。
・提出方法: CD又はDVDに保存し、1部提出する。
CADデータの納品についてJWW, DXF, PDFを提出する。
表に記載のデータは全てPDF等で提出する。

工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有材料の事前調査を行う。

○ 別契約の関係受注者が設置したものは無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 内部足場 (○ 種 ○ 種) ○ 外部足場 (○ 種 ○ 種)

○ 埋戻し後の建設発生土は、監督職員が指示する構内の場所に敷均しとする。

次の露出配管は、塗装を行う。
○ 屋内()
○ 屋外()
● 屋外に敷設する露出配管で溶融亜鉛メッキ仕上げを使用する場合は付着量300g/㎡以上とする。

石綿含有材料の事前調査 [第1編1.8.2～3]

足場その他 (第1編2.1.1) [第1編2.2.2]

発生残土の処理 (第1編2.2.1) [第1編2.3.1]

金属管の塗装及び仕上げ (第1編2.7.1) [第1編2.8.1]

● 耐震処置

設備機器の固定は、次によるほか、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
(1)設備機器の固定は、施設の種類並びに機器の種類、重要度及び設置階に応じて、次の設計用水平地震力及び設計用鉛直地震力に対し、移動、転倒、破損などが生じないようにする。
①設計用水平地震力
機器の重量[kN]に設計用水平震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合は、設計用水平震度は、次による。

設計用標準水平震度

機器種別	○ 特定の施設		● 一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階・屋上及び塔屋	機器 2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	防振支持の機器 2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類 2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器 1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器 1.5	1.5	1.5	1.0
地下・1階	水槽類 1.5	1.0	1.0	0.6
	機器 1.0	0.6	0.6	0.4
地下・1階	防振支持の機器 1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類 1.5	1.0	1.0	0.6

・上層階とは2～6階建の場合は最上層、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの
・水槽類には燃料小出タンクを含む。
・重要機器は次のものを示す。
● 配電盤 ○ 発電装置(防災用) ○ 直流電源装置
○ 交流無停電電源装置 ○ 交換機 ○ 自動火災報知設備
○ 中央監視装置 ○ ○

②設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
(2)横引き配管等の耐震指示は、施設の分類に応じたものとする。

○ 既存躯体への穿孔 [第1編2.11.1～5]

○ 電気工事士

○ フラッシュプレート

フラッシュプレートは、図面に特記なき場合、
(○ 金属製(ステンレス、新金属を含む) ○ 樹脂製)とする。

● 電線の色別 (公共改修仕様書) (第2編2.1.3) (第3編1.1.4) [第2編2.1.4]

配線及び主回路の導体の色別は、次による。

電気方式 ● 標準仕様書による。
● 配線及び主回路の導体の色別は、下記による。

	第1相				第2相				第3相				第4相			
	主回路導体は、その端部又は一部に当該地区の電力会社の相色別による色別を施すものとする。															
高圧	三相3線式				赤				接地側 白				黒			
低圧	三相3線式				赤				青				黒			
	三相4線式				赤				接地側 白				白			
	単相2線式				赤 (青)				接地側 白							
	単相3線式				赤				青				白			
直流2線式					青					白						

(1) 分岐回路の色別 分岐前の色別による。
(2) 発電回路の第2相 接地側の電線の色は黄色とする。(無停電回路含む。)
(3) 切替回路2次側 規定しない。
(4) 漏電遮断器回路の接地 専用接地極とした時の接地線は、監督職員と協議し、一般接地線と色別を区別する。

共通事項 配線(1)～(4)による。

左右・上下及び遠近の別は、
a)左右の別は、左からとする。
b)上下の別は、上からとし、直流2線式は下からとする。
c)遠近の別は、近い方からとし、直流2線式は遠い方からとする。

〔備考〕 (a) 配電盤については、次による。
(1) 左右、遠近の別は、各回路部分における主となる開閉器の操作側又はこれに準ずる側から見た状態とし、分電盤類による。
(2) 三相回路又は単相3線式回路より分岐する回路は、分岐前の色別による。
(3) 三相交流の相は、第1相、第2相、第3相の順に相回転するものとする。
(b) 屋外架空配線の色別は、本表によらなくてよい。
(c) 接地線の色別は、監督職員の承諾を受けること。

図面に特記なき場合は、工事区分表による。

特殊場所は下記による。

特殊場所の内容	適用する場所	危険場所の種類	危険物の種類
○ 湿気の多い場所			
○ 気密を要する場所			
○ ガス蒸気危険場所			
○ 粉じん危険場所			
○ 危険物等貯蔵場所			
○ 腐食性ガスのある場所			
○ 爆害を受けるおそれのある場所			
○ 爆害を受けるおそれのある場所			

施設部長 計画課

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

縮尺

年度 R 8

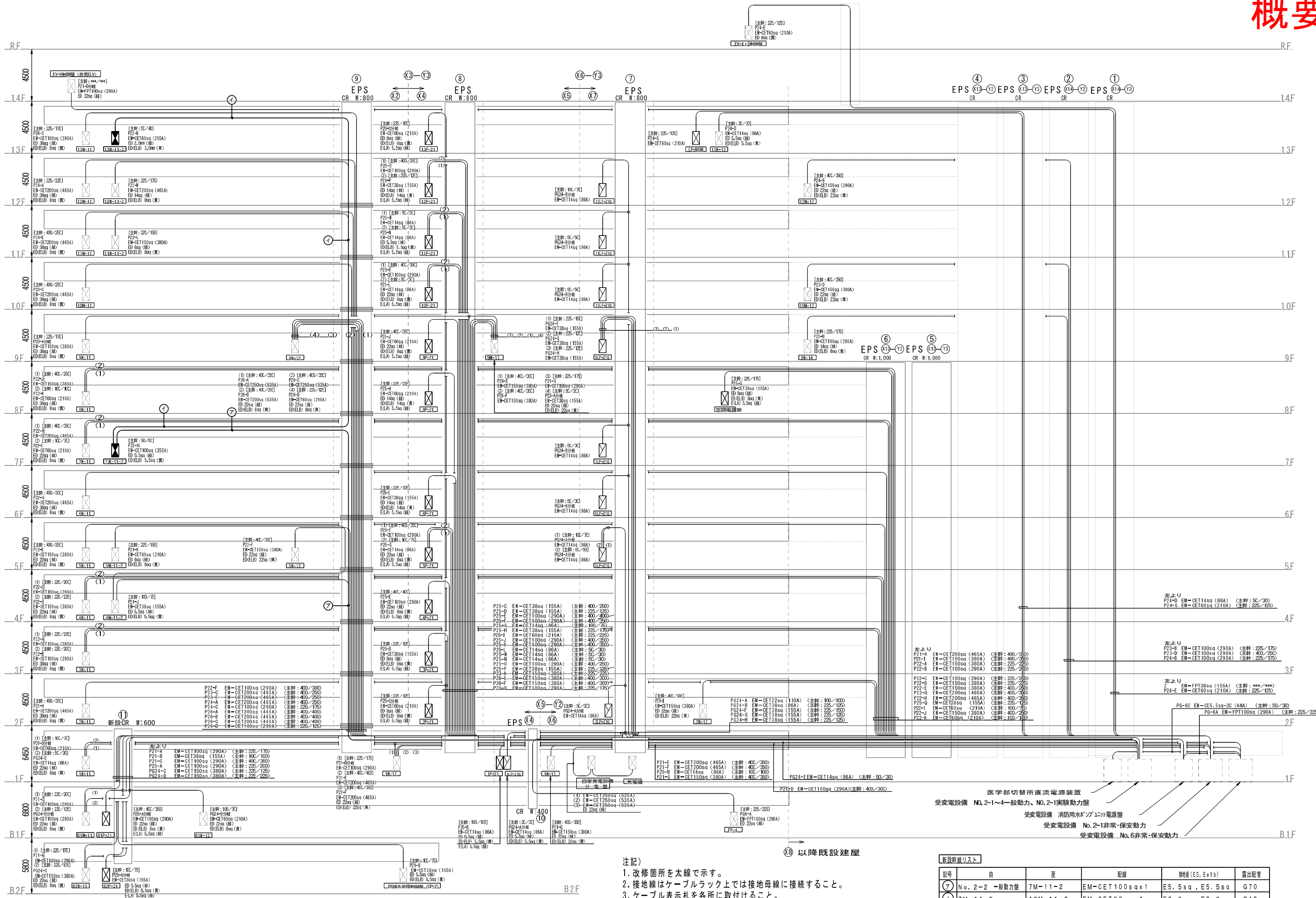
図面番号 特E - 001

東京大学

工事名称 東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（2期）

図面名称 特記仕様書

概要図

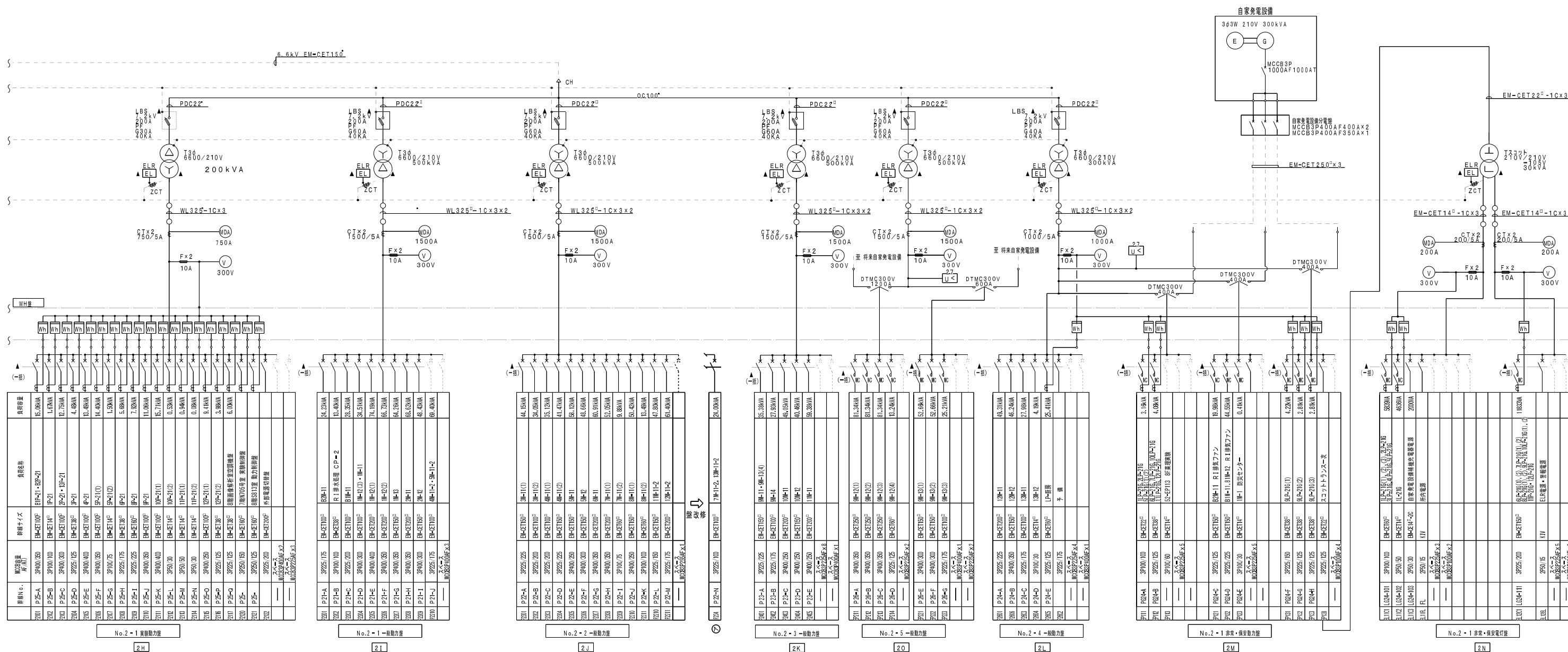
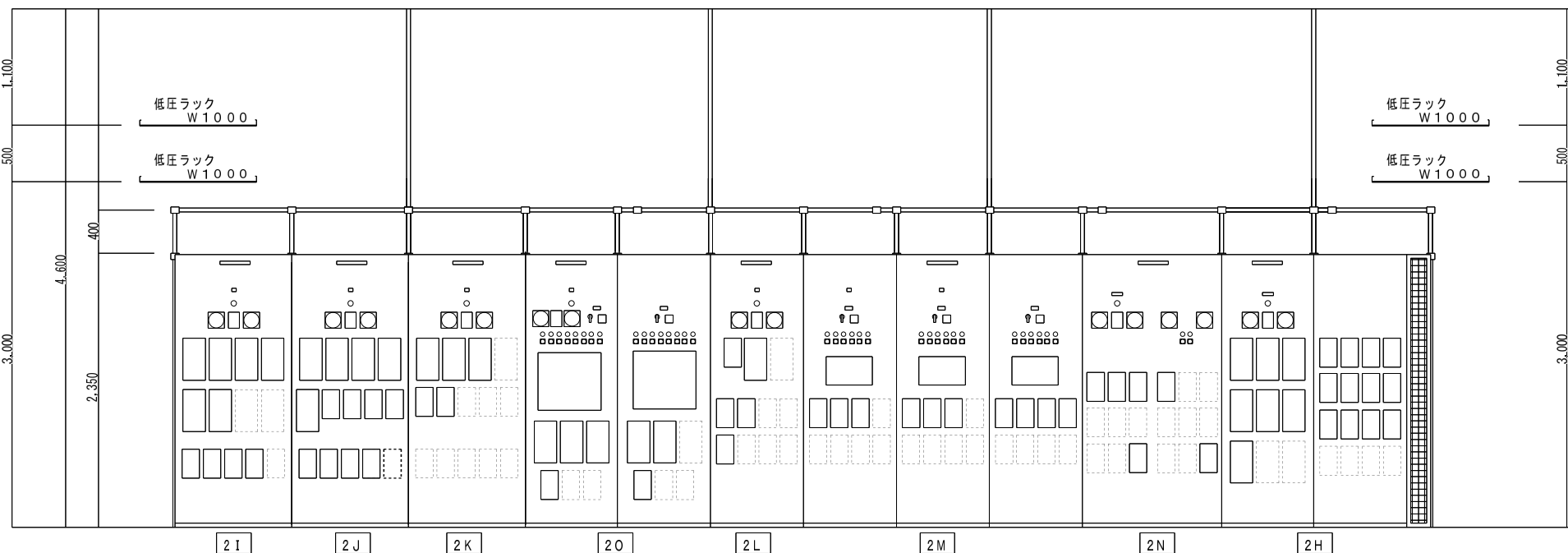


- 注記
1. 改修箇所を太線で示す。
 2. 接地線はケーブルラック上では接地母線に接続すること。
 3. ケーブル表示札を各所に取付けること。
 4. 防火区画処理貫通 W800 (既存を利用)

共通事項	業務名称	工事名称			
	東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（２期）設計業務	東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（２期）			
	 株式会社 総合設備コンサルタント	図面名称	縮尺	年度	図面番号
		幹線系統図（改修）	A1: N. S A3: N. S	R 8	E- 001

概要図

燈名稱表		
記号	名 称	備考
2H	N o. 2-1 実験動力燈	
2I	N o. 2-1-1 一般動力燈	
2J	N o. 2-2-2 一般動力燈	
2K	N o. 2-2-3 一般動力燈	
2L	N o. 2-4-1 一般動力燈	
2M	N o. 2-1 非常・保安動力燈	
2N	N o. 2-1 非常・保安電灯燈	
2O	N o. 2-5-1 一般動力燈	



注記)太線は盤改修箇所を示す。

共通事項	業務名称	工事名称			
	東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（２期）設計業務	東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（２期）			
		図面名称	縮尺	年度	図面番号
		受変電設備単線結線図（改修）	A1: N. S. A3: N. S.	R 8	E-002

概要図

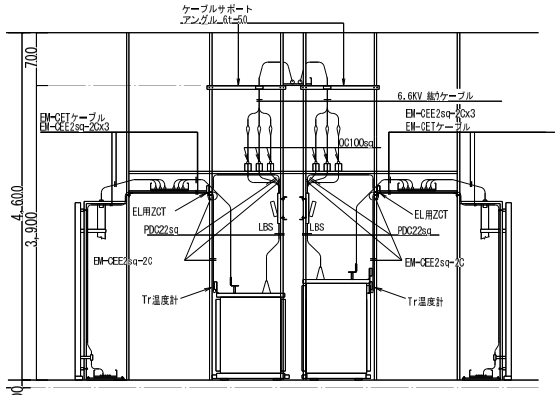
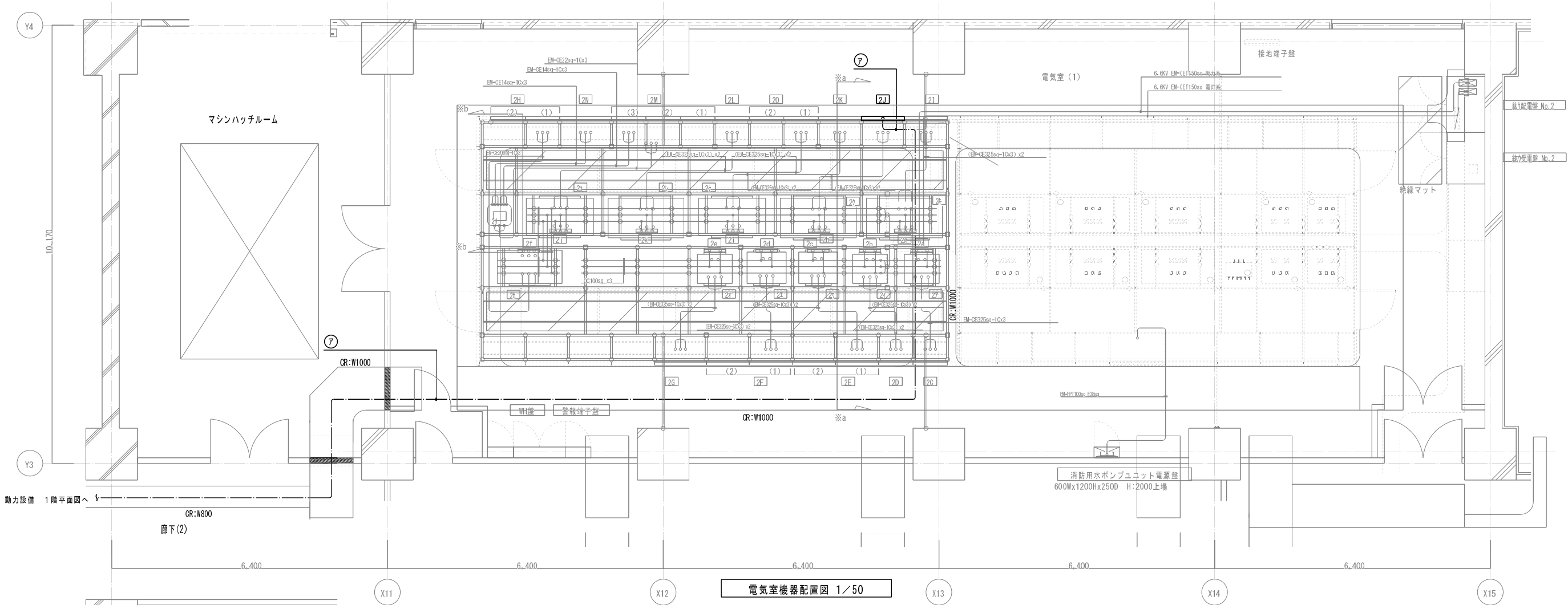
記号	名 称	備 考
[2J]	No. 2-1 一般動力壁	
[2L]	No. 2-2 一般動力壁	壁改修
[2K]	No. 2-3 一般動力壁	
[2O]	No. 2-5 一般動力壁	
[2I]	No. 2-4 一般動力壁	
[2M]	No. 2-1 非常・保安動力壁	
[2N]	No. 2-1 非常・保安電灯壁	
[2H]	No. 2-1 実験動力壁	

記号	名 称	備 考
21	Tr 3φ500KVA	
22	Tr 3φ500KVA	
23	Tr 3φ300KVA	
24	Tr 3φ500KVA	
25	Tr 3φ300KVA	
26	Tr スコット30KVA	

記号	名 称
2g	LBS 7.2KV 200A PF G75A
2h	LBS 7.2KV 200A PF G75A
2i	LBS 7.2KV 200A PF G50A
2k	LBS 7.2KV 200A PF G75A
2j	LBS 7.2KV 200A PF G50A

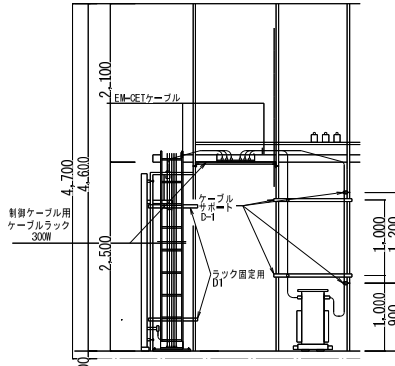
新設幹線リスト

記号	自	至	配線
⑦	No. 2-2 一般動力盤	7M-11-2	EM-CET100sq x 1



※制御ケーブルはインシュロックにてフレームパイプに結

※a断面図 1/5



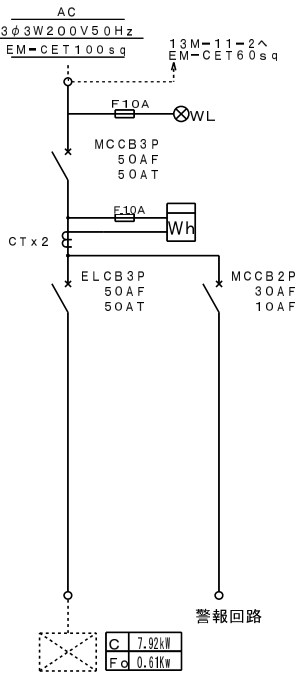
※b断面図 1/5

・改修箇所を太線で示す。

■ : 防火区画処理貫通 W1000
(既存を利用)

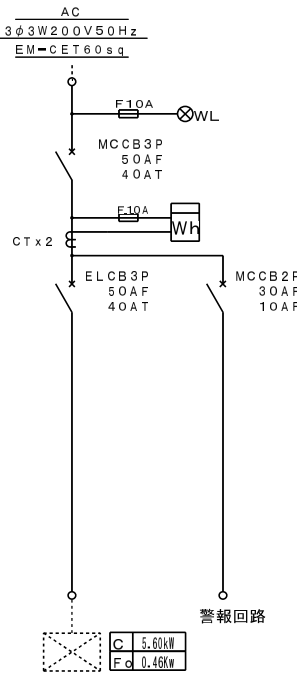
共通事項	業務名称 東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（２期）設計業務	工事名称 東京大学（本郷）医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事（２期）			
	 株式会社 総合設備コンサルタント	図面名称 電気室平面図（改修）	縮尺 A1：1／50 A3：1／100	年度 R8	図面番号 E-003

制 御 盤 名 称		7M-11-2
キャビネット形式		W
電 気 方 式	種 別	AC
	相 線	3φ3W
	電 圧	200V
負 荷 容 量		8.53kW
幹線サイズ		EM-CET100sq
仕様	屋外壁掛盤（SUS製は不要）	



負 荷 容 量 (kW)		8.53
単 位 装 置	始 動 方 式	B
	操 作・制 御 方 式	—
	操 作・制 御 ス イ ッ チ	—
負 荷 名 称		7F 系統 パッケージ 室外機
負 荷 記 号		ACM-07-5
備 考		(INV内蔵)

制 御 盤 名 称		13M-11-2
キャビネット形式		W
電 気 方 式	種 別	AC
	相 線	3φ3W
	電 圧	200V
負 荷 容 量		6.06kW
幹線サイズ		EM-CET60sq
仕様	屋外壁掛盤（SUS製は不要）	

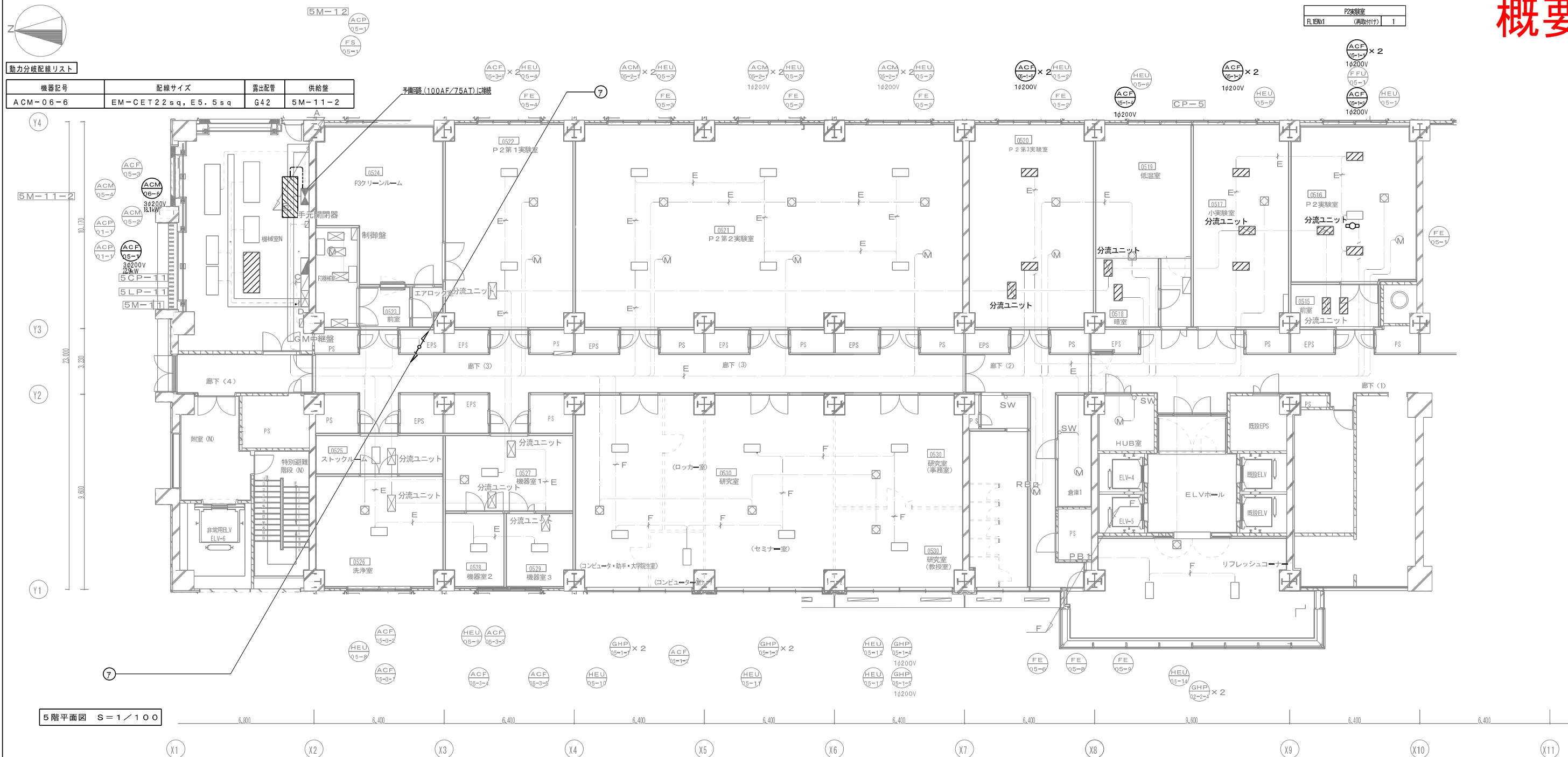


負 荷 容 量 (kW)		6.06
単 位 装 置	始 動 方 式	B
	操 作・制 御 方 式	—
	操 作・制 御 ス イ ッ チ	—
負 荷 名 称		10F 系統 パッケージ 室外機
負 荷 記 号		ACM-10-4
備 考		(INV内蔵)

注記)
・接地端子ED及びED(ELCB)付とする。

共通事項	業務名称 東京大学(本郷)医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事(2期)設計業務	工事名称 東京大学(本郷)医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事(2期)			
	 株式会社 総合設備コンサルタント	図面名称 動力制御盤単線結線図(改修)	縮尺 A1: N. S. A3: N. S.	年度 R8	図面番号 E-004

概要図



5階平面図 S=1/100

機器記号	配線サイズ	供給盤
ACM-05-2-1	EM-EEF1, 6°-3C	5LP-11
ACF-05-3-1~6	EM-EEF1, 6°-3C	5LP-11
GHP-05-1-1~3	EM-EEF1, 6°-3C	5LP-11
HEU-05-8~9	EM-EEF1, 6°-3C	5LP-11
HEU-05-10~11	EM-EEF1, 6°-3C	5LP-11
FE-05-3	EM-CE2°-3C E2°	5M-11
FE-05-4	EM-CE2°-3C E2°	5M-11
FS-05-1	EM-CE2°-3C E2°	5M-12
FE-05-5	EM-CE2°-3C E2°	5M-12
ACP-05-1	EM-CE100°-3C E2°	5M-12
ACP-05-2-1	EM-EEF1, 6°-3C	5L-11
ACP-05-1-1~5	EM-EEF1, 6°-3C	5L-11
GHP-05-1-4~5	EM-EEF1, 6°-3C	5L-11
HEU-05-1~5	EM-EEF1, 6°-3C	5L-11
HEU-05-12~13	EM-EEF1, 6°-3C	5L-11
HEU-05-6	EM-EEF1, 6°-3C	5L-11

機器記号	配線サイズ	供給盤
FE-05-6	EM-EEF1, 6°-3C	5L-11
FE-05-8	EM-EEF1, 6°-3C	5L-11
FE-05-9	EM-EEF1, 6°-3C	5L-11
FFU-05-1	EM-EEF1, 6°-3C	5LP-11
FE-05-3	EM-CE2°-3C E2°	5M-11
FE-05-2	EM-CE2°-3C E2°	5M-11
CP-5	EM-CE8°-3C E5, 5°	5M-11
GHP-02-2-4	EM-EEF1, 6°-3C	13M-11
FE-05-1	EM-EEF1, 6°-3C	5M-11

FA-		
EM-CE2°-3C×20	(ラック配線)	
EM-CE2°×20	(ラック配線)	
EM-CE3, 5°×1	(ラック配線)	
EM-CE3, 5°×1	(ラック配線)	
EM-CEES2°-2C×6	(ラック配線)	
FB-		
EM-CEE2°-3C×18	(ラック配線)	
EM-CE2°×18	(ラック配線)	
EM-CE3, 5°-3C×1	(ラック配線)	
EM-CE3, 5°×1	(ラック配線)	
EM-CEES2°-2C×6	(ラック配線)	
EM-CE2°-3C	(ラック配線)	
FC-		
EM-CE2°-3CE2°×7	(ラック内配線) FE FS×2	
FD-		
EM-EEF1, 6°-3C×18	(ラック内配線)	
FE-		
EM-EEF1, 6°-3C	(コログン) ACF, HEU	
FF-		
EM-EEF1, 6°-3C	(コログン) GHP	

新設幹線リスト

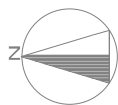
記号	自	至	配線	接地線 (ED, Eelb)	露出配管
⑦	No. 2-2 一般動力盤	7M-11-2	EM-CET100sqx1	E5.5sq, E5.5sq	G70

注記
1. 図中 は更新対象の機器を示し、配管・配線の再接続を行うこと。
2. 図中 は新設の機器を示し、配管・配線の新設を行うこと。

配線凡例
--- : 天井内コログン
--- : 露出配管

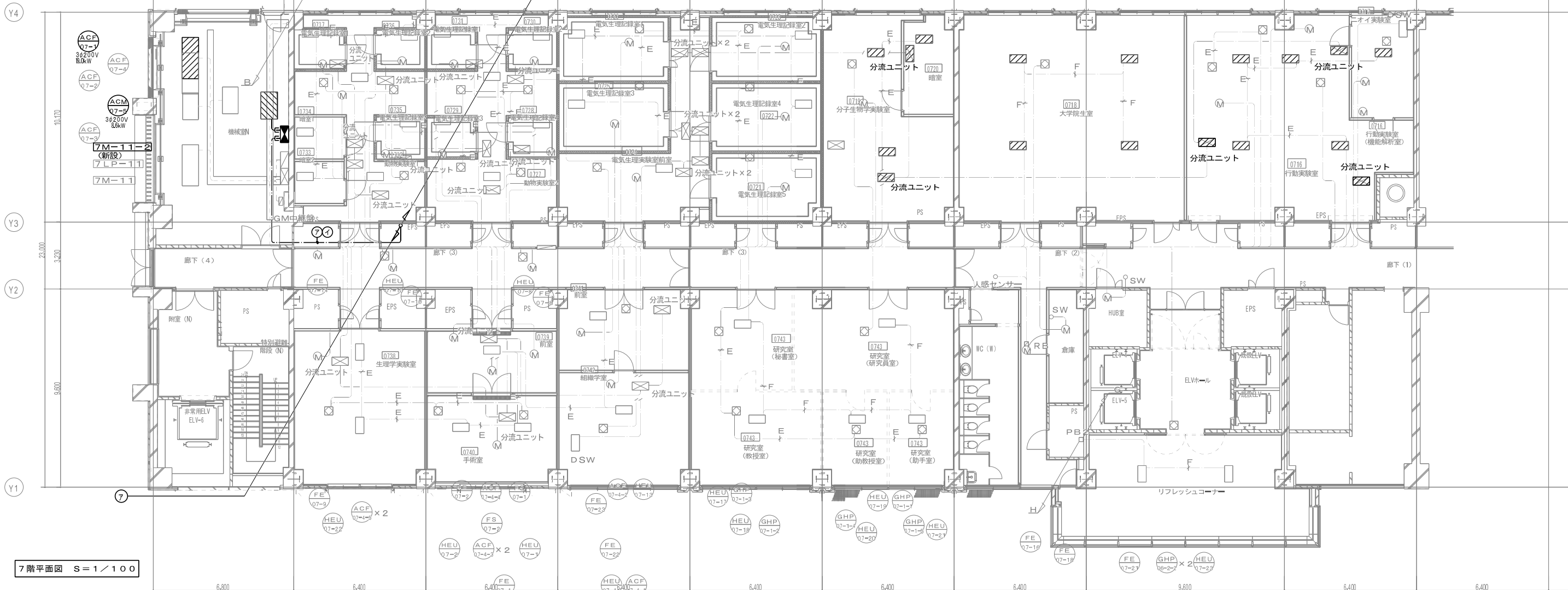
共通事項	業務名称	工事名称	東京大学		
	東京大学(本郷)医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事(2期)設計業務	東京大学(本郷)医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事(2期)			
	株式会社 総合設備コンサルタント	図面名称	縮尺	年度	図面番号
		動力設備 5階平面図(改修)	A1: 1/100 A3: 1/200	R8	E-009

概要図



動力分岐配線リスト

機器記号	配線サイズ	露出配管	供給盤
ACM-07-5	EM-CET8sq, E5, 5sq	G42	7M-11-2-A



7階平面図 S=1/100

機器記号	配線サイズ	供給盤
ACF-07-1-1~4	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
ACF-07-2-1~6	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
ACF-07-3-1~11	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
ACF-07-4-1~5	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
GHP-07-1-1~5	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
GHP-07-1-2~3	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
GHP-07-2-1	EM-EEF1.6°-3C	13M-11
GHP-06-2-2	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-1	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-2,13,22	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-3	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-4	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-5	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-6	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-7	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-8	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-9	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-10	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-11	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-12	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11

機器記号	配線サイズ	供給盤
HEU-07-15	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-16	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-17~18	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-19	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-20~21	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
HEU-07-23	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
分流通ユニット	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
FE-07-12	EM-EEF1.6°-3C	7M-11
FE-07-16	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
FE-07-18	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
FE-07-21	EM-EEF1.6°-3C	7LP-11
FE-07-1	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-2	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-3	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-4	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-5	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-6	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-7	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-8	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-9	EM-CE2°-3C E2°	7M-11

機器記号	配線サイズ	供給盤
FE-07-10	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-11	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-13	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-14	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-19	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-22	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FE-07-23	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FS-07-1	EM-CE2°-3C E2°	7M-11
FS-07-2	EM-CE2°-3C E2°	7M-11

A-	EM-CE2°-3C x 30	(ラック内配線)
EM-IE2°	x 30	(ラック内配線)
EM-CE3.5°-3C x 1	(ラック内配線)	
EM-IE2°	x 1	(ラック内配線)
EM-CEES2°-2C x 6	(ラック内配線)	
B-	EM-CE2°-3C x 23	(ラック内配線)
EM-IE2°	x 23	(ラック内配線)
EM-CE3.5°-3C x 1	(ラック内配線)	
EM-IE3.5°	x 1	(ラック内配線)
EM-CEES2°-2C x 6	(ラック内配線)	
C-	EM-CE2°-3C E2° x 28	
D-	EM-EEF1.6°-3C x 2	
E-	EM-EEF1.6°-3C (コロガシ)	ACF, HEU渡り
F-	EM-EEF1.6°-3C (コロガシ)	GHP渡り

G-	EM-EEF1.6°-3C x (E25)	
H-	EM-EEF1.6°-3C x (E25)	

新設分岐リスト

記号	自	至	配線	接続 (E.D, E+Ib)	露出配管
⑦	No. 2-2 一般動力盤	7M-11-2	EM-CET100sq x 1	E5, 5sq, E5, 5sq	G70
⑧	7M-11-2	13M-11-2	EM-CET38sq x 1	E2.0mm, E2.0mm	G42

注記)
1. 図中 は更新対象の機器を示し、配管・配線の再接続を行うこと。
2. 図中 は新設の機器を示し、配管・配線の新設を行うこと。

配線凡例

--- : 天井内コロガシ
--- : 露出配管

共通事項	業務名称 東京大学(本郷)医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事(2期)設計業務	工事名称 東京大学(本郷)医学部教育研究棟Ⅱ期空調設備改修工事(2期)			
		図面名称 動力設備 7階平面図(改修)	縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200	年度 R8	図面番号 E-011